

2024年度 修士課程 秋季 仏教学専攻 専門【出題意図】

本専門試験は、修士課程進学者として必要とされる「仏教学の基礎知識」「仏教史理解」「仏教思想の把握」「論述による構成力・表現力」を総合的に確認することを目的としている。大学院修士課程において仏教学を学ぶための基礎的素養が備わっているかを確認することを主眼とする。

設問 1

インド・中国・日本の仏教に関連する三問のうち一問を選択させる形式をとり、受験者の関心領域・専門性・論述能力を重点的に測る設問である。その際には、選択した分野に関連する基礎的な知識を有しているか、専門用語を適切に理解して運用できているか、また研究を進めるにあたり必要な問題意識を有しているかを確認する。

設問 2

10語の中から3語を選択させることにより、仏教学の基礎用語を研究の前提として把握しているかを確認する。大学院修士課程で研究を進めるうえで不可欠となる「教理」「経典」「禅」に関する用語について、単なる語義の説明にとどまらず、その基本的な意味や仏教学上の位置づけを理解したうえで、要点を押さえて適切に説明できるかを問う。